

先天性気管狭窄の治療のため当院に入院されていた患者さんの 診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 小児集中治療科 職名 科長
氏名 黒澤寛史

実務責任者 所属 小児集中治療科 職名 医長
氏名 青木一憲

連絡先電話番号 内線 73158

- このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、小児集中治療科 青木一憲までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2015 年 4 月 1 日より 2019 年 7 月 31 日までの間に、小児集中治療科にて先天性気管狭窄の治療のため入院し、手術を受けた方

2 研究課題名

- 先天性気管狭窄症例の周術期管理から見る小児集中治療医の役割

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 小児集中治療科

4 本研究の意義、目的、方法

2016 年の病院移転前後で、集中治療室の運営方法が変わりました。以前は各主科（心臓血管外科、小児外科など）の医師が主体となり ICU での術前術後管理を行っていましたが、病院移転後からは小児集中治療科が主体となり管理を行う ICU スタイル（クローズド ICU といいます）に変更になりました。その ICU 運用方法変更の効果を検証するための研究です。

5 協力をお願いする内容

診療録から、月齢、性別、身長、体重、手術施行日までの人工呼吸管理の有無、併存心疾患の有無と気管狭窄範囲の長さをデータとして抽出します。また手術時間、人工心肺バイパス時間、心臓気管同時手術の有無、術後筋弛緩薬投与期間と経腸栄養開始時期、人工呼吸管理期間、気管切開の有

無、心肺蘇生事象の有無と死亡などのデータも利用させていただきます。

6 本研究の実施期間

西暦 2020年 9月 1日～ 2020年 12月 31日 (予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名、患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

青木一憲

兵庫県立こども病院 小児集中治療科

TEL: 078-945-7300 (内線 : 38158)

FAX: 078-302-1023

E-mail: aoki_kch@hp.pref.hyogo.jp

平日 9:00 – 16:00